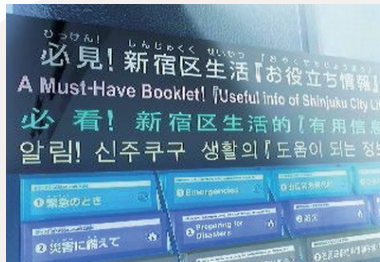


# 移民受け入れは 日本を滅ぼします！

「少子高齢化対策のために移民受け入れを」  
「グローバル化が進む今、移民を受け入れ  
ない日本は遅れている」

こんな主張をテレビや新聞で聞いて、なんとなく賛同してはいませんか？  
移民を受け入れた場合、日本にどんな影響があるか具体的に考えてみましょう。



日本においては、ここ数年「多文化共生」という名目で各市町村が窓口を設置。外国人の生活保護や補助金申請（特権でもある）が進められていてその対象のほとんどが反日国で領土問題もある中国、韓国・北朝鮮です。

移民受け入れは、その国の文化伝統を壊し、やがて国そのものが失われます。

移民が参政権を要求し、移民の組織がテロの温床になる。移民を受け入れた欧州各国では、その光景は日常茶飯事です。米国やカナダのように伝統的に移民を受け入れてきた国でも、最近はその弊害から規制を設け始めています。

**Q;** 少子高齢化の今、経済の活性化のためにも移民が必要では？

**A;** 人口と経済成長に相関関係はありません。人口が減少していてもGDPがプラスの国は沢山あります。

平成25年2月7日の衆院予算委員会にて、安倍晋三首相は、「人口減少とデフレを結びつける考え方を私はとらない。デフレは貨幣現象であり金融政策で変えられる。人口が減少している国はあるが、デフレになっている国はほとんどない」と述べています。さらに、日本銀行の黒田東彦総裁も3月、「欧米も人口減少と価格競争激化が起きているが、デフレにはなっていない」と述べています。まずは、デフレ＝人口減という考え方そのものを見直す必要があるのではないでしょうか？

加えて、シニア需要を含めた内需喚起、「アベノミクス」の重要項目である震災復興、オリンピック需要を含め、国土強靱化や、女性就労率の上昇と育児環境の改善の両立、国内企業の海外流出防止などの施策により、経済成長を保つことは十分可能です。正しい経済認識によって経済成長を達成することで、婚姻率、出生率の上昇にもつながります。

むしろ、これから世界中が高齢化社会を迎える中、すべての国が「移民」を解決法として導入したらどうなるでしょうか。移民を送り出す国にとっても頭脳流出や、外交摩擦になるなど、国際的にもマイナスの影響大です。

**Q;** でもグローバル社会だし・・・

**A;** なぜ「グローバル社会」でなくてはいけないのか、グローバリズムは本当に万能なのか、どういう人達がグローバリズムを進めているのか、調べてみましょう。

京都大学レジリエンス研究ユニット(HPより転載)

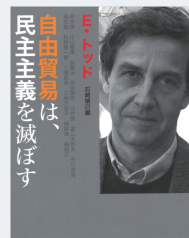
世界経済の発展を導き、世界中の人々の幸福の増進に資するであろうと多くの人々が素朴に信じていた「グローバル資本主義 Global Capitalism」は、その本質的問題を徐々に露呈し始めています。とりわけ、2008年のリーマンショックはその本質的問題を誰の目にも明らかな形で顕在化させ、今日では、ギリシャ問題を抱えたEUにおいても、巨大な所得格差や地域間格差によって不安定化しつつある中国においても、巨大なデフレギャップを抱えるに至ったアメリカにおいても、そして20年にわたる長いデフレ不況にあえぐ日本においても、大多数の人々が安定した仕事と暮らしを営むことができない状況へとたたき落とされるに至っています。

この状況に至ってもなお「グローバル資本主義」の有効性を信じて疑わぬ人々は未だ至る所で相も変わらぬ言説を述べ、それに基づく政策的実践を続けてはいるものの、この状況を前に、グローバル資本主義の終焉を冷静に理解し、それが本質的に抱えていた問題を把握し、これから何をすべきであるのかを政策的実践の形を構想しはじめた心ある人々が、世界各地に確実に現れはじめています。



本シンポジウムでは、そうした1929年の大恐慌後の世界に大いなる相違を為す巨大な混乱の淵にある今日の世界において、20世紀から21世紀初頭にかけて世界を席卷した「グローバル資本主義」を乗り越える方途を探ります。

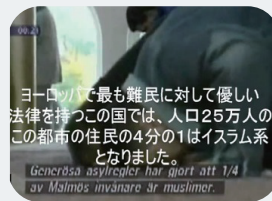
Emmanuel Todd  
(エマニュエル・トッド:人類学・歴史学者) 参考図書→



**Q** 移民政策を行った他国の現状



上の写真はロンドンでのイスラム化反対デモ。(2013年8月9日)



スウェーデンでのイスラム化はかつてないほどに深刻化しています。

移民受け入れで成功した国はありません。  
よって、日本は他国の事例から学び、決して移民を受け入れるべきではありません。

## 移民政策が引き起こす数々の問題点

### 外国人高度人材

いわゆる外国人の「高度人材」の積極的な受け入れ。「高度人材」の配偶者、両親、家政婦など、高度人材以外の外国人が定住。日本人ホワイトカラーの雇用が奪われる等問題も。

### 大企業の思惑

「高度人材」の基準緩和を求める企業の声により単純労働者も流入。本格的な「移民社会」に強制移行

### 増える移民による要求

「外国人が暮らしやすい」環境（公共の場での多言語の表記、歴史や文化などの教育における配慮等）を要求 ※朝鮮学校無料化

### 移民による財政圧迫

経済的には、年金や生活保護の要求など（不況だからと言って追い出すことが「人道的現地から」困難に。差別、人権侵害と言いつつも要求も多大に

### 外国人による統治も

参政権の要求（いわゆる外国人参政権への圧力）、政治経済と移民勢力との癒着（現在はスウェーデンなど北欧諸国でこの現象が顕著）戦争なしの事実上、国の乗っ取り

### デモ・暴動へ

治安の悪化 文化・伝統の損失 教育の劣化 結果として経済の後退という悪循環